



# 読書のまち・かわさき 通信 NO50

2011  
1.10

読書のまち・かわさき事業推進委員会 会長  
川崎市教育委員会 学校教育部 指導課長

## 自分事として考えるアンテナ

第8回「かわさき読書の日のつどい」  
『しらんぷり』を対話する  
～子どもの問題は、大人の生き方～



11月7日、中原市民館で、絵本作家である梅田俊作さん・梅田佳子さんと、市内児童生徒さん6人との作品を通じた対話が行われました。

対話に参加した6人は、岡上小学校6年石川蒼さん・平松由芽さん、南百合ヶ丘小学校6年中村美理さん、聾学校中学部1年宮坂和郁奈さん・菅原一樹さん、長沢中学校2年中山聖奈美さんです。



梅田俊作先生、梅田佳子先生のユニークで味わいのある自己紹介によって、「対話」が始まりました。参加児童・生徒の皆さんの問いかけに対する梅田夫妻の応答が親身です。そして、何よりも「本気」です。その「熱」が、言葉に命を宿らせ、聞く人のもとに届き、伝わっていくのです。

対話の中で、『しらんぷり』は、ごく身近におきた現実のいじめの問題を題材に生み出されたことが語られます。

“甥が自分に責任のないことでいじめられた。学校とは違う世間に自分の行き場所をつくろうとした時に、「おっちゃん、俺の生き方どうなんや」と言われて、「それでいい」と断言した。でも、自分の子だったら本当にこう言えたのか？ 自分の中の弱さ、ずるさへの思いを問い続けたくて描いたのです。”

言葉を受けとめる側も、覚悟や決意が必要な重い言葉です。決して他人事ではないのです。

先生と児童・生徒の皆さんとの対話を通してあることに気づかされました。それは、子どもたちの言葉の中に、次のような共通点があったことです。

“私の言葉に対して、こんなに真剣に答えてくれて驚きました。嬉しかったです。”

☆読書活動優秀団体(個人)

- ◇瀬川成躬さん(市内小学校での読み聞かせ活動等の実践)
- ◇藤崎小学校学校図書ボランティア  
代表 東裕子さん
- ◇おはなしくまさん  
代表 家村喜代江さん

☆読書標語大賞

- ◇臨港中学校 1年 工藤アドリアナさん
- ☆読書ポスター入賞者
- ◇川崎総合科学高校 1年 近藤葉月さん、竹野優美さん  
2年 岡崎里奈さん 3年 橋野多万美さん
- ◇中原中学校 1年 後藤菜々美さん
- ◇新町小学校 4年 埴絵里香さん
- ◇住吉小学校 6年 村松芽衣さん
- ◇小倉小学校 6年 鹿野里美さん
- ◇渡田小学校 3年 美沢真愛さん
- ◇金程小学校 6年 加納秀摩さん



児童・生徒の皆さんはまっさらな気持ちで、まっすぐに梅田先生に言葉を発していました。それだけにこの言葉は、日々の日常で多くの大人が、きちんと子どもたちの言葉に耳を傾け、自分事として感じ、応じていない現状をはっきりと浮き彫りにしたのだと思います。対話のある社会の実現のためには、まずは大人が、心の内側の堅い扉を開く勇気や決意をもつことではないでしょうか。梅田先生は、自分自身を開いて、「生の言葉」で子どもたちや客席に向けて語りました。それも、児童・生徒の皆さんが発した言葉を活かしながら、自分の経験や学びを重ねて語る姿勢が一貫していました。ですから、言葉に熱を帯びているのにもかかわらず、押しつけの言葉にならないのです。

「私は、他者の言葉から、これだけの思いを湧き上がらせて、相手に応え、伝えてきたらどうか？」

そんな自問をもたずにはいられないひとときになりました。最後に客席の声を一人だけ引用させていただきます。

“作家の梅田さんご夫婦が作品を通して子どもたちと対話する場面を見たい、聞きたい、感じたいと思い、今日参加させていただきました。司会をされている先生の熱意と参加した子どもたちのひたむきさ、梅田さんの飾り気のない人生を見つめる姿勢に考えさせられたり、ほっと心とんだり、安心させられたり、今日はとても豊かな日になりました。(中略)川崎市の住人で東京都の1人の教員ですが、心洗われる思いで家に帰ります。ありがとうございました。”(多摩区在住の方)

◇第2回全市図書ボランティア研修会のお知らせ◇

○ 浜田佳子先生講演会 “発想から一冊の絵本へ”

◇ 1月28日(金) 9:30 中原市民館 多目的ホール(武蔵小杉駅下車5分)

◇プロフィール

1947年埼玉県川口市生まれ。桑沢デザイン研究所卒業。田中一光デザイン室勤務後育児に専念。

1984年、初めての絵本「あやちゃんのうまれたひ」を福音館書店から出版する。

絵本に「あそぼうあそぼうおとうさん」「てとてとてとて」「わらう」「ペカンの木のぼったよ」以上福音館書店、「ぼくがあかちゃんだったとき」「さっちゃんとなっちゃん」以上教育画劇、「ぼくのかわいくないもうと」ポプラ社、「あめふりあっくん」佼成出版など多数。

◇学校図書館ボランティアの方は勿論、読書に関心・興味のある方、是非当日会場へお越しください。参加は自由です。問い合わせ＝教育委員会指導課 担当 松田 200-3243